

『手数料算出例』

▶ (例) 申請建物概要

- 建物用途：一戸建て住宅
- 延べ面積：140 m²
- 階数：2階建て
- 法区分：建築基準法第6条第2号（新2号建築物）
- 省エネ：仕様基準にて基準適合を確認

▶ 上記申請建物の場合における確認申請手数料

$$\begin{array}{rcl}
 \text{(確認審査料)} & \text{(省エネ仕様基準加算額)} & \text{(申請手数料)} \\
 27,000 \text{ 円} & + & 14,000 \text{ 円} \\
 \hline
 & & = 41,000 \text{ 円}
 \end{array}$$

建築確認申請、中間検査、完了検査手数料(令和7年4月1日～)

建築物		(単位:円)			
区分 (単位:㎡)	確認審査(※1)	中間検査(※2)	完了検査		確認審査に 加算
			中間検査あり	中間検査なし (※1)	
30㎡以内	6,000	14,000	13,000	12,000	A<200㎡ ¥14,000
	10,000			16,000	
30㎡超え 100㎡以内	10,000	18,000	19,000	14,000	
	16,000			20,000	
100㎡超え 200㎡以内	16,000	24,000	26,000	20,000	140,000
	27,000			26,000	
200㎡超え 500㎡以内	27,000	32,000	37,000	26,000	
	51,000			38,000	
500㎡超え 1,000㎡以内	43,000	51,000	63,000	44,000	200㎡≦A ¥15,000
	68,000			65,000	
1,000㎡超え 2,000㎡以内	100,000	72,000	89,000	93,000	
2,000㎡超え 10,000㎡以内	210,000	150,000	170,000	180,000	230,000
10,000㎡超え 50,000㎡以内	380,000	250,000	280,000	290,000	
50,000㎡超え	630,000	520,000	560,000	580,000	580,000

(※1) 上段(黄色の網掛け): 法第6条の4第1項、法第7条の5 該当建築物
(建築士の設計・監理建築物、認定型式住宅等)
下段: 上記以外

(※2) 中間検査が必要な建築物
1. RC造またはSRC造で、3階建て以上の共同住宅
2. S造、RC造またはSRC造で、3階建て以上、かつ延べ面積500㎡を超える建築物

※手数料の算出方法

(1) 新築	申請建築物の床面積に係る面積区分欄
(2) 計画変更	「増加部分の床面積+変更部分の床面積の1/2」により算出した面積区分欄
(3) 移転、用途変更、大規模な修繕、大規模な模様替え	「申請部分の床面積の1/2」により算出した面積区分欄

表 1

建築設備 (単位:円)

区分 (1件につき)	確認審査	計画変更 確認審査	完了検査
小荷物用昇降機	8,000	5,000	11,000
上記以外 (エレベーター等)	12,000	8,000	18,000

工作物 (単位:円)

区分 (1件につき)	確認審査	計画変更 確認審査	完了検査
工作物	12,000	7,000	13,000

その他の手数料 (単位:円)

証明内容	手数料
建築確認申請訂正証明	1件につき 500
建築確認証明	1件につき 500
建築主変更証明	1件につき 500
住宅用家屋証明	1件につき 1,300
その他の証明	1件につき 500